



2017年3月22日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應 SDM がイタリアの「ミラノサローネ」に出展

ーDesign Beyond Awareness をテーマにソリューションを展示ー(4/4-4/9)

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科（慶應 SDM）は、2017年4月4日（火）～9日（日）にイタリア・ミラノで行われる世界最大規模のデザインの祭典、ミラノサローネ（ミラノデザインウィーク 2017）に出展します。2015年のサローネサテリテ、2016年のトルトーナ地区での大学単独出展に続き、3年連続の出展となります。

人間や環境が引き起こす多くの社会課題について、それらの課題発見から問題解決へと導くために、新たなテクノロジー、デザインアプローチ、プロセスをシステムとして結合することが求められています。

慶應 SDM は今回「Design Beyond Awareness」をテーマに、意識することなく情報が収集され状況に応じた最適な提案がされるソリューションを展示します。

世界の一流企業が展示を行う Super Studio での大学単独展示は非常に珍しく、多くの来場者を見込んでいます。慶應 SDM はミラノサローネへの出展を通して、システムズエンジニアリングを基盤としたシステムデザインの教育による社会課題解決の可能性の認知向上を目指しています。

■出展概要

- 出展先：ミラノサローネ（ミラノデザインウィーク 2017）
- 開催期間：2017年4月4日（火）～9日（日）10:00～20:00（最終日9日は18:00まで）
- 会場：Superstudio Più, Via Tortona, 27, Milano, Italia
Super Studio 公式 Web サイト：<http://www.superdesignshow.com/en/>
- 協力企業：AgIC 株式会社、三井化学株式会社、株式会社日南、有限会社 FISHGROVE、株式会社博報堂、株式会社リコー

※ 現地でのご説明等の対応が可能ですので、ご希望の際はお問い合わせ先よりご連絡ください。

■ミラノサローネについて

ミラノサローネとは、毎年4月にイタリア・ミラノで開催される、世界最大規模の国際家具見本市です。本会場で開かれる「FIERA SALONE（フィエラ・サローネ）」と、それに合わせて世界中のメーカーやデザイナーがミラノ市街各所で実施する展示会等の「FUORI SALONE（フォーリ・サローネ）」で構成されており、ミラノ市全体を巻き込んだ展示会です。世界最先端のデザイントレンドの発信イベントとして影響力と注目度が高く、最も脚光を浴びています。2016年の来場者数は過去最高の約37万人でした。

ミラノサローネ公式 Web サイト：<http://www.milanosalone.com/>

■慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科（慶應 SDM）について

慶應 SDM は、複雑多様な社会課題を解決するために、世界をシステムとして捉えて新しい価値を創出する人材の育成を行う、システムズエンジニアリングを基盤とした世界でも希有な大学院です。システムデザインについての理論的教育とプロジェクトを通じたマネジメントの実践的教育により、社会変革をリードする人材を育成しています。

*本展示の一部は、文部科学省委託事業「グローバルアントレプレナー育成促進事業（EDGE プログラム）」の成果をもとにしています。

■今回の慶應 SDM 出展のロゴマーク

**DESIGN BEYOND
AWARENESS**
Design for technology engagement.

【本展示内容のお問い合わせ先】

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 日吉学生部 大学院担当

TEL : 045-564-2518

FAX : 045-562-3502

Email : sdm@info.keio.ac.jp

URL : <http://www.sdm.keio.ac.jp>

*お問い合わせ内容については、担当教員に取り次ぐスタイルをとらせていただきます。

折り返し担当教員よりお返事いたしますので、なるべくメールでお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

※ご取材の際には、事前に上記お問い合わせ先までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、国際部、文化部等に送信しております。

本発表資料の配信元

慶應義塾広報室（山崎）

TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

Email : m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>